

新養だより No.6

校長：伊藤 順子



～ 澄みわたる青空のもと ～ 咲かせよう！ 笑顔の花を ☺

子どもたちが植えた優しく風に揺れるコスモスに彩られ、秋らしい校舎回りとなっています。保護者の皆様には、お忙しい中、進路学習会や学校保健委員会、修学旅行、個別面談等にご協力をいただき、ありがとうございます。感染症対応では、学年閉鎖等でもお世話をおかけし、皆様のご協力に重ねてお礼を申し上げます。10月に入り、各学部とも11月の新養祭で日ごろの

学習の成果を発表しようと、「みんなかがやけ☆笑顔の花」をテーマに、表現活動や製品作りに励んでいるところです。どうぞ、新養祭当日をお楽しみに！

… めざす進路を叶えよう …



9月4日から一週間、中学部3年生は進路体験学習を行いました。ユニクロ、東山焼、ピース東山、シャイニー升形、JUJU マルシェ、すぎのこハウス、さくらはうすの7事業所の皆様のご協力を得て、緊張しながらも有意義な体験をさせていただきました。お礼状で感謝の気持ちをお伝えしました。



児童生徒会の新聞部手作り「新養新聞」完成！今回は、児童生徒の写真撮影で、職業科の作業など、学習の様子を紹介。ぜひご覧ください。



地域の魅力・体験がいっぱい！の修学旅行

高等部は9月20日から二泊三日で北東北：秋田・青森・岩手の旅で、ねぶた祭りや小岩井農場を始めとする伝統や自然・食文化等の魅力を満喫し、小学部は9月28日から一泊二日の寒河江・山形への旅で、ホテルでのお泊りや、インクルーシブプレイスコパル、山形市民防災センター・河北町児童動物園等での体験を楽しみ、それぞれ、笑顔あふれる有意義な学びの機会となりました。



* ひまわりの絆プロジェクト *

命の大切さと交通安全を広めようという全国的な取組みを受け、中学部1年生が玄関前で栽培したひまわりがひととききれいに咲き、学校の玄関前をひと夏彩ってくれました。これから、この取組みを地域に発信しようと、種取りをする予定です。



学校における「働き方改革」の実現をめざして 🍊

子どもたちの健やかな成長のためにも、今、学校現場に求められている「働き方改革」ですが、教師が子どもとしっかり向き合い、教師本来の業務に専門性を発揮できるよう、また、新しい学習指導要領において、教師は「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業改善、教材研究が求められており、そのための時間を確保するよう、本校でも、国や県の方針に基づいて進めています。つまり、これまでの教師の働き方を見直し、教師が毎日元気に子どもの前に立って「自立と社会参加」につながる力を育むために必要なものです。勤務時間外における業務を減らしたり、学校行事の内容を見直したりするなどの対応もその一つです。今後も「働き方改革」を進めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。これまで、会議の精選、コミュニケーションソフトのグループウェアを活用した職員間の情報共有による打ち合わせ時間の削減、金曜日舎監（舎監：小中高の学部教員1名による交替での夜の宿泊や待機、緊急時対応等）廃止等に取り組んできたところです。